

## バイカラーコーンの有望品種について

### 1. 試験のねらい

平成元年度の那須地方のスイートコーン栽培面積は114 haで、大部分は自家用であるが、一部街頭販売や市場出荷が行われている。品種は、昭和59年にピーターコーンが登場して以来、バイカラー種が急速に普及し、多くの品種が育成されている。そこで、県北の普通栽培に適した良質多収品種の選定を昭和63年度と平成元年度に行った。

### 2. 試験方法

県推奨品種のピーターコーンを対照品種に、63年度は43品種を比較し、元年度は63年度供試した中から選んだ22品種に新たに14品種を加えて比較検討した。2か年とも播種期は4月20日で、条間50cm、株間28cmの2条千鳥播き黒マルチ栽培とし、無除けつの主稈1穂どりとした。ただし、畝幅は63年度が1.5 m、元年度が1.2 mで、施肥量は63年度が基肥3要素各2 kg/aと追肥N、K<sub>2</sub>O各0.3 kg/a、元年度が基肥のみ3要素各2 kg/aであった。

### 3. 試験結果及び考察

#### 昭和63年度

- (1) 7月の異常低温と寡照で生育は平年より4～5日遅れ、雌穂の肥大もやや劣る傾向であった。包付穂重はピーターコーンに比べ、極早生～早生種（以下Ⅰ群）では14品種中2品種が同程度であったほかは軽く、中早生種（Ⅱ群）では18品種中7品種、中生種（Ⅲ群）では10品種中6品種が重かった。
- (2) 先端不稔がピーターコーンの2 cmより少なかったのは、Ⅰ群では1品種、Ⅱ群では10品種、Ⅲ群では全品種であった。糖度は先端不稔の多い品種ほど高い傾向であった。雌穂の大きさと外観、先端不稔、糖度などから総合的に判断すると、Ⅰ群ではデュエット83とララミー83がやや有望、Ⅱ群ではデュエット86が有望で、メッシュ85がやや有望であった。Ⅲ群の品種は熟期が4～5日遅く、糖度が1%以上低くて、有望な品種はなかった。

#### 平成元年度

- (1) 5～7月の低温・寡照と畝幅が狭かったためか、生育は63年度よりも遅れ、雌穂の肥大もやや劣った。ピーターコーンは初期生育がやや劣り、雌穂重は最も軽く、先端不稔も多くて品質が劣った。
- (2) 先端不稔がピーターコーンの3.2 cmより多かったのは、Ⅰ群では7品種中2品種、Ⅱ群では15品種中1品種、Ⅲ群では13品種中1品種だけであった。糖度は63年と同様の傾向であった。収量、品質から総合的に判断すると、Ⅰ群ではキャンデー95、Ⅱ群ではデュエット86とハニー&パール、Ⅲ群ではSW-450 BとシュガースコールNo.19が有望であった。

### 4. 成果の要約

2か年の結果をあわせて判断すると、推奨品種のピーターコーンに比べ、中早生種のデュエット86は雌穂が重く、先端不稔が少なくて形状が優れ、糖度は同程度で有望であった。

(担当者 黒磯分場 村上文生)

表-1 昭和63年度の生育と品質

早晩性 極早生種	No	品 種	初期 生育	収 穫 適 期	草丈 cm	雌穂重 g		粒列数	先端不 稔長cm	雌穂形状		糖 度 %	総評
						包付	包除			包付	包除		
極早生種	1	デュエット83	4.5	7/24~8/2	199	303	223	14.9	2.5	4.5	5.0	14.3	○
	2	ララミー83	4.0	7/25~8/3	194	297	213	14.1	1.9	4.5	4.5	14.8	○
	3	キャンデー95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4	ピーターコーン	3.0	8/1~8	208	318	245	17.5	2.0	4.0	4.0	15.9	○
	5	デュエット86	3.0	1~7	204	323	254	16.1	1.8	5.0	5.0	15.6	◎
	6	メッシュ85	4.0	3~10	213	369	275	16.2	1.2	3.0	3.0	14.7	○
	7	ララミー85	3.0	1~8	202	319	251	16.0	2.3	5.0	4.0	15.4	
	8	ハニー&パール	2.0	1~8	207	316	250	16.5	1.6	3.0	3.0	15.5	
	9	カクテル86	2.5	1~7	209	319	257	16.3	1.5	4.0	4.0	15.4	
	10	バイカラススイート	2.5	1~7	206	306	245	16.3	1.7	4.0	4.0	15.7	
	11	カクテル90 L	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12	デュエット88	3.5	8/6~14	208	320	245	16.3	0.4	3.0	3.0	14.5	
	13	シュガースコールドNo19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	14	チェッカー中生	3.5	4~12	211	305	238	16.1	0.2	3.0	3.0	14.3	
	15	SW-450 B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	16	シュガースコールドNo25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注1. 初期生育と雌穂形状は、良~中~不良を5~3~1で示した。

2. 草丈は地際から雄穂先端までとした。

3. 品種の早晩性は開花期と収穫適期から判断して分類したので、種苗会社の分類と異なるものもある。

4. 総評は、◎：有望、○：やや有望

表-2 平成元年度の生育と品質

No	初期 生育	収 穫 適 期	草丈 cm	雌穂重 g		粒列数	先端不 稔長cm	雌穂形状		糖 度 %	総 評	2年間 の総評
				包付	包除			包付	包除			
1	4.5	7/29~8/5	194	325	256	14.3	1.4	4.1	3.7	14.7	○	○
2	5.0	7/29~8/5	199	334	258	15.2	2.0	4.5	3.6	14.6	○	○
3	4.0	7/30~8/6	189	334	265	14.4	1.2	4.8	4.1	15.0	◎	
4	3.5	8/2~9	208	284	231	18.1	3.2	3.4	3.5	15.9		
5	3.0	2~9	208	331	275	16.0	1.1	4.0	4.4	15.0	◎	◎
6	4.5	2~9	209	394	300	16.6	2.4	4.3	4.3	15.7	○	○
7	4.0	1~8	201	327	271	16.4	1.8	3.8	4.0	15.1	○	
8	3.0	1~8	203	325	264	16.3	1.7	4.3	4.4	14.8	◎	○
9	3.0	2~9	213	337	274	16.5	1.8	3.8	3.9	14.6	○	
10	3.5	1~8	203	327	269	16.0	1.8	3.9	4.2	15.3	○	○
11	5.0	2~9	222	393	319	18.8	0.2	4.5	4.5	13.1	○	
12	4.0	8/6~13	213	330	258	16.4	0.7	4.0	4.0	15.3	○	
13	3.0	6~13	203	330	268	16.8	0.4	4.2	4.8	14.6	◎	
14	3.5	5~12	211	318	253	16.4	0.6	3.7	4.6	16.0	○	
15	4.0	6~13	197	358	296	20.2	1.4	4.7	4.5	15.6	◎	
16	2.0	5~12	240	387	316	17.2	0.9	4.8	4.7	13.5	○	